



令和6年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No6)

かじやま



かんとぅがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい 梶山小

R6.7.19(金)：文責 校長

◆6月27日(木)・28日(金)：宿泊学習(5年生)◆



梶山小・宮村小・長田小の3校での宿泊学習が行われました。「室内オリンピック」「キャンドルファイヤー」「フィールドアスレチック」や館での生活を通して、よき交流ができました。梶山小5年生は、様々なプログラムに積極的に参加し、所員の方から意見や感想を求められたら、しっかり意見も言えたということでした。今回学んだことを生かし、5年生が、学校生活や家庭・地域において、さらに活躍できるといいなと考えています。*写真は、バイキング夕食を楽しむ子供たち

◆7月11日(木)：参観日・学校保健委員会◆



7月11日(木)は、参観日でした。「いのちの教育週間」ということで、全学年「いのちに関する授業」を実施しました。それぞれの教室で発達段階に応じた「命の大切さ」の伝え方、考えさせ方が展開されていました。何年も前から、全学年で「いのちに関する授業」を続けていることに意義があるように思います。

子供たちの命に関して気を付けないといけない事項として、まず、「水・車・災害」が浮かびます。これから夏休みに入りますし、「水・車・災害」を学校や家庭でも、引き続きしっかり意識させながら、生活を送らせることができると考えています。

学校保健委員会では、2人の講師をお招きして、親子体操を通して、健康について考えるよき時間となりました。*写真は、学校保健委員会、講師のお2人

◆7月16日(火)：家庭教育学級◆

家庭教育学級が、開催されました。今回の開級式は、三股町社会教育指導員の廣川英治先生に「家庭教育の在り方」というテーマで話をさせていただきました。内容を、少しでもお伝えします。

- 家庭教育とは、家庭という私的な生活の中で、親の教育方針によって自由に行われる教育。
- 子供にとっては、親の生き方こそ最高の教材。子供は、親の言う通りにはしない。親のする通りにする。
- 親が大声で怒鳴ると、子供は、「そうか、困ったときは、お父さんやお母さんのように怒鳴ればいいんだ」と学ぶ。

☆彡◆叶うまで追い続けるって、簡単なようでもごく忍耐が必要なことですが、夢を叶えるためには辛抱して努力を続けることしかない、私は思います。<女優：北川景子氏>

❖「自立・貢献できる社会人をめざして！」知徳体のバランスのとれた児童の育成